

各 位

会 社 名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス
代表者名 代表取締役社長 井石 裕二
(コード：7674、東証グロース市場)
問合せ先 専務取締役 金子 正輝
(TEL. 03-6258-0441)

特別損失（減損損失）の計上、繰延税金資産の取崩しにかかる法人税等調整額の計上、
2026年1月期第2四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績値の差異、
通期連結業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年1月期第2四半期（中間期）連結累計期間において特別損失（減損損失）の計上、繰延税金資産の一部取崩しにかかる法人税等調整額の計上をするとともに、2025年3月14日に公表いたしました2026年1月期第2四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績に差異が生じました。併せて、通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正をいたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の発生及びその内容

当社は、取り巻く環境の変化や足元の経済状況等を踏まえ、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループ子会社が保有する店舗固定資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、収益性の低下が見られたため回収可能価額まで減額し、特別損失として60百万円の減損損失を計上いたしました。

2. 繰延税金資産の一部取崩しの内容

当社グループは、事業環境及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩し、82百万円の法人税等調整額を計上いたしました。

3. 2026年1月期第2四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績値の差異（2025年2月1日～2025年7月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,200	百万円 △30	百万円 △30	百万円 △20	円 銭 △8.17
今回実績値（B）	3,687	△258	△261	△422	△172.48
増減額（B-A）	△513	△228	△231	△402	
増減率（％）	△12.2	—	—	—	
（参考）前第2四半期（累計） 連結実績 （2025年1月期第2四半期 （累計））	3,522	88	87	17	7.08

4. 2026年1月期第2四半期（中間）連結累計期間業績予想と実績値の差異の理由

売上高においては、子会社である株式会社ダンダダンの直営店舗での主力商品の値上げ影響による客数減及び子会社である株式会社GRIP FACTRYの餃子工場の外販契約の遅れにより、前回発表予想を下回る結果となりました。売上総利益においては、原材料費の高騰を抑制するために取引先の見直しや価格交渉を継続したことにより、原価率の上昇は抑制できましたが、売上高の未達による売上総利益の減少が329百万円となりました。販売費及び一般管理費においては、夏の異常な気温上昇による電気代の高騰などで水道光熱費が10百万円増加、新規正社員採用の前倒しに伴う人件費及び関連費が22百万円増加したものの、減価償却費の減少などにより、全体としては当初予算を下回る結果となりました。経常利益、親会社株主に帰属する第2四半期（中間）純利益につきましても、以上の要因に加え、上記1.に記載の減損損失の計上及び繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う法人税等調整額を計上したことにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

5. 2026年1月期通期連結業績予想数値の修正（2025年2月1日～2026年1月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,500	百万円 20	百万円 10	百万円 10	円 銭 4.09
今回修正予想（B）	7,200	△390	△400	△550	△224.77
増減額（B-A）	△1,300	△410	△410	△560	
増減率（%）	△15.2	—	—	—	
（参考）前期連結実績 （2025年1月期）	7,196	2	△12	△268	△109.70

6. 2026年1月期通期連結業績予想修正の理由

売上高においては、直営店舗での客数に回復傾向がみられるものの、上期までの減少分を取り返すまでには至らないと見込んでおります。また餃子工場の外販契約も成約時期の遅れが影響し、前回発表予想より下回ると見込んでおります。営業利益においても、従業員の最低賃金等の上昇に伴う人件費及び関連費の増加、夏の異常な気温上昇による電気代の高騰に伴う水道光熱費の増加等が見込まれることから、前回発表予想を下回る見通しです。また、これらの要因により、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回発表予想を下回る結果となる見込みです。

7. 2026年1月期配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025年3月14日)	—	未定	—	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績					
(ご参考) 前期実績	—	0.00	—	10.00	10.00

8. 2026年1月期配当予想の修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付けております。剰余金の配当につきましては、経営体質の強化と将来のグループ全体としての事業展開を考慮しつつ、株主の皆様へ安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

2026年1月期第2四半期末及び期末配当につきましては未定としておりましたが、通期業績予想の見直しにより当期の配当予想を第2四半期末及び期末配当ともに1株当たり0円00銭に修正いたしました。

以 上